

# 船橋市 農委だより

令和4年  
(2022年)

# 1/1

第103号  
年2回発行

**発行** 船橋市農業委員会  
**編集** 農委だより編集委員会

〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号  
TEL 047 (436) 2742~5  
URL <http://www.city.funabashi.lg.jp> (船橋市役所)  
e-mail [nogyo@city.funabashi.lg.jp](mailto:nogyo@city.funabashi.lg.jp)

FUNABASHISHI NOUIDAYORI



異業種から新規就農した大穴南の伊豆丸智也さん。  
イチゴ作りに着目したのは「将来性」。現在のハウス栽培約450坪を  
「1200坪レベルにまで引き上げたい」と抱負を語ります。  
船橋市の新規就農若手農家として活躍が期待されています。





# 年頭のごあいさつ



船橋市農業委員会

会長 岡庭 一美



新年明けましておめでとうございます。皆様方には新春をお健やかに迎えのとお慶び申し上げますとともに、日頃より農業委員会活動にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

昨年来、全国的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、記念行事や関連事業については延期や中止せざるを得ない状況となってしまいました。

また、農業者を取り巻く情勢としましては、台風や豪雨などの自然災害による農地や農作物の多大な被害、高齢化や担い手不足による遊休農地の増加、鳥獣被害なども深刻で、このままでは農業者の耕作意欲が低下していくのではと危機感を抱いております。

コロナ禍を経て、社会の在り方や人々の意識は大きく変化している中で、引き続き、感染防止に取り組むとともに、新しい生活様式によるデジタル化等の波及的に捉えながら、SDG s の推進、脱炭素社会や多様性社会の実現など、新たな課題への対応が求められています。

農業委員会では遊休農地の発生防止及び解消を重点目標として、農業委員と農地利用最適化推進委員が一体となって、農地の利用状況調査や遊休農地所有者への意向調査や働きかけなどを行っております。

周辺住民にも、新鮮な地場産農産物の提供、防災機能、食育の場としての活用といった都市農地の役割を周知し、農業の持つ多面的価値を評価してもらえようこれまで以上に努めて参ります。

今後におきましても、農地と農業の現状を認識するとともに「担い手への農地利用の集積・集約化」「遊休農地の発生防止と解消」「新規参入の促進」の3つを柱とした農地利用の最適化に向け、引き続き取り組んで参ります。

皆様方の更なるご支援とご協力を賜りたくお願い申し上げますとともに、令和4年が農業者の皆様にとりまして希望に満ちた年となりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

農業委員・農地利用最適化推進委員一同

白井 廣司 (神保町)	穴倉 由紀雄 (前原東)	平野 恵昭 (西船)	伊藤 栄一 (前貝塚町)	齊藤 義夫 (金杉)	伊藤 賢司 (二和東)	石神 啓二 (古和釜町)	岩佐 常信 (坪井町)	渡邊 和雄 (車方町)	飯島 行雄 (金堀町)	藤平 尚志 (大神保町)	木村 幸男 (神保町)	武藤 英夫 (小室町)
-------------	--------------	------------	--------------	------------	-------------	--------------	-------------	-------------	-------------	--------------	-------------	-------------

農地利用最適化推進委員 (担当区域順)

岡庭 一美 (三咲)	金子 一雄 (前貝塚町)	豊田 豊 (二和東)	齋藤 教子 (坪井町)	石井 俊郎 (東中山)	藤城 孝義 (高根町)	土橋 博之 (三山)	高橋 光一 (旭町)	石山 幸男 (馬込町)	湯浅 清春 (八木が谷)	神山 茂樹 (豊富町)	織戸 孝 (飯山満町)	菊池 眞夫 (本中山)	小川 晃 (東船橋)
------------	--------------	------------	-------------	-------------	-------------	------------	------------	-------------	--------------	-------------	-------------	-------------	------------

農業委員 (議席順)



松戸 徹  
船橋市長へ

令和4年度

## 船橋市の農地等利用最適化推進施策に関する意見を提出

農業委員会では昨年9月1日に、「令和4年度船橋市の農地等利用最適化推進施策に関する意見」を松戸徹船橋市長に提出しました。

意見書は次年度の市の施策に反映させることを目的に、委員や関係団体からの意見を取りまとめ、農業委員会総会で決定したものです。意見の概要は次のとおりです。全文は市ホームページをご覧ください。



農地等利用最適化に向けた農政への意見を岡庭一美会長から松戸徹市長へ手渡しました。

### 1 担い手への農地の利用集積・集約化

#### (1) 関係機関との連携強化及び農地情報の共有化

遊休農地化の進行を防ぐためにも、貸付希望のある農地を確実に担い手に集約化するため関係機関との連携を強化し、貸借の意向を含む農地の情報を共有できる取り組みの実施をお願いしたい。

#### (2) 担い手の農地確保の支援

担い手への貸付希望農地の斡旋に対する支援をお願いしたい。

### 2 新たな農業経営を営もうとする者の参入の促進

#### (1) 船橋市の農業の魅力幅広くPR

引き続き船橋の農業の魅力について幅広くPRを行い、農業に対するイメージアップを図っていただきたい。

#### (2) 親元就農者も含めた新規就農者に対する支援策の拡充の検討

親元就農者も含めた新規就農者に対する支援策を拡充していただきたい。

### 3 遊休農地に関する取り組みについて

#### (1) 担い手の育成や将来の担い手となる新規就農者の確保

担い手に農地を集積・集約化することで耕作放棄・遊休化を抑制し、優良な農地が保全できるよう取り組みをお願いしたい。

#### (2) 遊休農地の再生作業に係る支援策の周知

遊休農地を借り受ける認定農業者等に対する整備費用に係る補助事業をより一層周知していただくようお願いしたい。

### 4 その他

#### (1) 農業の経営の安定化・担い手の育成に対する支援

①引き続き施設整備や農業資機材の購入等、支援の充実に取り組んでいただけるようお願いしたい。

②スマート農業の導入について、関係機関等と連携した支援の検討をお願いしたい。

③農作業の効率化に向けた知識や技術習得の場の提供、農業経営規模の拡大への情報提供、農作物の高付加価値化や6次産業化、販路拡大の推進など、農業所得の向上に向けた施策の検討をお願いしたい。

#### (2) 食育に関する取り組み

①学校給食の献立に今後もより多くの船橋産の農産物が使用されるよう取り組みの継続をお願いしたい。

②直売所マップや「MORE ベジ」等、市民に船橋市の農業及び農地に対する理解を深めてもらえるような取り組みを引き続き実施していただきたい。

#### (3) 周辺住民との調和

①市民が農作業を体験できる農園の拡充及びその支援に取り組んでいただきたい。

②生産緑地や市街化区域内の農地においても、農作業に関する周辺住民の理解・協力や、営農が継続できるような都市計画に配慮してもらえよう、働きかけをお願いしたい。

#### (4) 各種制度の情報発信及び周知の拡充

今後の船橋市の農地の利用最適化を推進するために必要な各種支援制度等について、広く情報を発信し、周知していただきたい。





船橋市楠が山町148  
アンデルセンいちご農園



## 新規就農でイチゴ栽培に取り組む 伊豆丸 智也さん (大穴南)

アンデルセン公園にほど近い楠が山町で、2020年9月からイチゴ栽培を行っている伊豆丸智也さん(36歳)。九州の大学を卒業した後、大手飲食業、建築関係の仕事をそれぞれ約4年間経験後、自然と向き合う農業に魅せられ、直に生産、販売に携わりたいと考え、一念発起し、東金市にある農業大学校に入学して農業の基礎を学びました。卒業後、八千代市内の農家でイチゴ栽培の修行を経て、およそ1年半前にトマト農家のハウス跡地を借受け、イチゴ農家として新規就農しました。

ハウス栽培は現在3棟。最も大きな約300坪と90坪の2棟についてはイチゴ狩り用、残る約60坪の1棟でおみやげ(有料)用のイチゴ栽培をしています。



経営はイチゴ狩り中心ですが、一部は船橋市や八千代市内のスーパーにも納入しています。

また、新規就農に際しての条件の1つに耕作面積1500坪以上との規定があるため、八千代市内でも約780坪の農地を確保しており、こちらでは枝豆やサツマイモを作り、近くのスーパーに納入しています。

従業員はハローワーク等を通じて募集し、地元の方を5名採用しています。

新規就農にあたって厳しく感じたことは「金銭面での確保」。

政府系金融機関から資金を借受けたそうですが、そこに至るまでかなりの苦労があったようです。また、農地の選定・確保についても関係機関の情報だけではなかなかうまくいかず、課題の一つだったようです。

新たに就農して感じたことは「イチゴ栽培はハウスの温度管理などに左右されることがあり、試行錯誤が必要」ということです。それでも多くのお客様に「おいしい」「ありがとう」と言われると仕事にやりがいを感じ、疲れも吹き飛ばしています。今後はお客様のダイレクトな喜びを励みにさらに規模拡大を図っていく計画です。





# 農業委員・農地利用最適化 推進委員になって

【農】農業委員  
【推】農地利用最適化推進委員



## 藤城 孝義

(高根町)【農】

農業委員になって、さまざまな都市農業の難しい問題に直面しています。たとえば、農業後継者や遊休農地問題などがあります。少しでも、解消できるように委員さんたちと話し合いをしながら微力ですが努めてまいります。これからもご協力を宜しくお願いします。



## 齊藤 義夫

(金杉)【推】

推進委員の仕事の一つに農地を貸したい農家と借りたい農家のマッチングがあります。借りたい側が直ぐに農地として利用出来る状態の農地は少なく、ほとんどが遊休農地です。貸す側の管理が問われるとともに、担い手農家が必要だと痛感しています。



## 石井 俊郎

(東中山)【農】

船橋市は首都圏屈指の近郊都市であり、その中でも西部地区においては、後継者が安心して農地を守りながら農業が続けられるよう、住民とともに相互理解を深めていくことが大切です。そのうえで、農地を保全維持出来るよう、都市農業のPRや食育活動などを実践していきたいと思ひます。



## 伊藤 栄一

(前貝塚町)【推】

推進委員に就任し二期目になりました。遊休農地の解消、防止に委員の皆様と取り組んでおります。今後も地元で採れた農産物が地元で消費できる利点を生かし、元気な農業を地域の皆様と実践してまいります。



## 齋藤 教子

(坪井町)【農】

今、私たちの住んでいる地球はCO<sub>2</sub>の増大で温暖化が進み、豪雨災害が後を絶ちません。今こそ、農業のもつ役割が重要になっています。消費者と共に農業が存続でき、生命を守り、人間を大切にす政策を求めていきたいと思ひます。



## 平野 恵昭

(西船)【推】

農地利用最適化推進委員に就任し1期目が終了し2期目を務めさせていただくこととなりました。前期で農地利用状況調査等を経験し、様々な課題が見つかりましたので課題解決に向けて取り組んでいきたいと思ひます。



## 女性農業委員の活躍

齋藤教子さん (坪井町)

11月4日、千葉市において千葉県女性農業委員の会ブロック別研修会が開催され、千葉市女性農業委員の方々による案内で、若葉区のイチゴ観光農園「ワイズアグリ」やJA千葉みらい「しよいか〜ご千葉店」を視察しました。

ワイズアグリは、海外で農業指導をしていた男性と農業用ハウスの営業をしていた男性二人で起業しており、IT化の効率的な栽培管理方法に驚かされました。今後は栽培管理技術のノウハウを蓄積させ、宣伝や広報活動をしていくといひます。

11月9日には千葉県女性農業委員の会研修会が開催されました。市原市では女性農業委員4人、女性推進委員2人、山武市では4人の女性農業委員が活躍しています。

船橋市の女性農業委員は現在1人です。今後、複数の女性農業委員が誕生し、女性ならではの視点を活かした活躍が出来ることを願っています。



# 農地利用最適化推進委員へご相談ください!!

農業委員会法の改正に伴い、新たに設置された農地利用最適化推進委員が、それぞれの担当区域において活動しています!!

地域の農地のことは、お近くの推進委員へご相談ください!



## 農地利用最適化推進委員は何をするの?

農地利用最適化推進委員は、それぞれの担当区域において、農地の利用の最適化を推進するため、つぎの活動を行います。

### ① 担い手への農地の利用集積・集約化

「農地を貸したい…」、「農地を売りたい…」 「経営規模を広げたい!」など、貸し手と借り手のマッチングを行います。

### ② 遊休農地の発生防止・解消

農地利用意向調査等により遊休農地所有者へ戸別訪問などを行い、その意向を把握し、担い手への貸付や解消に向けた支援を行います。

### ③ 新規参入の促進

意欲と能力のある新規就農希望者や企業の農業参入を支援します。

問い合わせ／船橋市農業委員会事務局 047-436-2742

## 豆知識

# 全国に誇る「千葉の園芸」全国順位

(3位までの主な品目)

令和元年産統計版

公益社団法人 千葉県園芸協会作成

順位	品目	産出額 (億円)	全国に占める割合 (%)	他県の上位県名
1位	ねぎ	151億円	11%	②埼玉 ③茨城
	しゅんぎく	17億円	12%	②群馬 ③大阪
	日本なし	91億円	14%	②鳥取 ③青森
	なばな	11億円	31%	②徳島 ③香川
	みつば	11億円	16%	③愛知
	かいわれだいこん	6億円	38%	②福岡 ③北海道
2位	さつまいも	176億円	18%	①茨城 ③鹿児島
	ししとう	7億円	11%	①高知 ③和歌山
	にんじん	102億円	22%	①北海道 ③徳島
	そらまめ(未成熟)	8億円	15%	①鹿児島 ③茨城
	すいか	70億円	13%	①熊本 ③山形
	びわ	7億円	21%	①長崎 ③鹿児島
3位	ほうれんそう	70億円	8%	①埼玉 ②群馬
	キャベツ	70億円	8%	①愛知 ②群馬
	しょうが	26億円	11%	①愛知 ②熊本
	やまのいも	26億円	6%	①北海道 ②青森
	しょうり	1億円	14%	①愛知 ②徳島
	ペゴニア(鉢)	1億円	17%	①愛知 ②岐阜
かぶ	32億円	33%	②埼玉 ③青森	
マッシュルーム	20億円	33%	②山形 ③茨城	
ストック	6億円	33%	②山形 ③鳥取	
えだまめ(未成熟)	41億円	11%	①山形 ③群馬	
とうもろこし	31億円	9%	①北海道 ③茨城	

**凡例**

- 品目
- 産出額 (億円)
- 全国に占める割合 (%)
- 他県の上位県名
- ①～③県名



(注) データは令和元年農業産出額に基づく。(R3年3月作成)





# 農地の時効取得を ご存じですか？

## 農地の賃借権の時効取得とは…

正規の手続きをせずに20年以上にわたって農地の貸し借りが行われていた場合、民法第163条（所有権以外の財産権の取得時効）により、賃借権を賃借人が取得することがあります。

その場合、いざ農地を売ったり、貸したりするときには、賃借人の同意が必要になったり、印鑑代（離作料）を請求される場合があります。

裁判になると、膨大な裁判費用がかかったり貴重な時間を費やすことになり、地主・賃借人双方にとって相当な負担を強いられることになります。

## そのようなトラブルをなくすために…

## 農地の貸し借りは、正規の手続きで…

農業経営基盤強化促進法に基づく正規の手続きをしましょう



- 公的機関〔市町村・農業委員会・農地中間管理機構（県園芸協会）・農地利用集積円滑化団体〕が仲介するので安心して農地の貸し借りが出来ます。
- 契約期間が終了すれば、離作料を支払うことなく、自動的に地主に農地が返ってきます。
- 要件に該当すれば、助成金制度の活用が出来ます。
- 手続きが非常に簡単（市町村・農業委員会等が手続きをしてくれます）で、手数料等一切かかりません。

うへん。なるほど、安心だ…

問い合わせ：船橋市農業委員会事務局 047(436)2742





## 農業者年金で安心・豊かな老後を

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。

国民年金+**農業者年金**

◎こんな方が**加入**できます。

- ①国民年金第1号被保険者
- ②年間60日以上農業に従事
- ③60歳未満の方

◎**積立方式**だから自分がかけた金額は年金として**生涯**もらえます。

仮に80歳前に亡くなった場合でも死亡一時金が遺族に支給されます。

◎保険料は**いつでも変更**できます。

月々2万円から6万7千円まで

◎支払った保険料は**全額社会保険料控除**の対象になり**所得税、市県民税等の節税**になります。

◎保険料の**国庫補助**が受けられます。

例：認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円（5割）補助

問い合わせは、**農業委員会事務局**  
**047-436-2745** まで

## 農業者年金加入をご検討中の方へ

◎**年金額のご試算**

～自分でできる年金額シミュレーション～

独立行政法人農業者年金基金のホームページに「年金額シミュレーター」がありますので、農業者年金加入をご検討の方は、年金額をシミュレーションしてみたいかがでしょうか。

問い合わせは、

**農業者年金基金 03-3502-3199**

平日（土日祝日を除く）午前9時から午後5時まで

メール：[info@nounen.go.jp](mailto:info@nounen.go.jp)

URL：<https://www.nounen.go.jp/>

（年金額シミュレーション）

### 船橋産 簡単レシピ



アレルギーを持つ子どものための  
ブルーベリーと米粉を使ったカップケーキのレシピ

JAいちかわ  
船橋地区女性部



岩佐 千登世さん（坪井町）

第51回船橋市農水産祭農産品評会  
千葉県東葛飾農業事務所長賞受賞

材料（シリコンカップ5個分）

- 豆乳ヨーグルト…150g
- きび砂糖 ……20g
- 米粉 ……100g
- 米油 ……20g
- ベーキングパウダー ……5g
- レモン汁 ……大さじ1
- ブルーベリー…適量
- 冷凍ブルーベリーでも良い
- ポピーシード…適量

作り方

- ①オーブンを180℃に予熱する。
- ②ボウルに豆乳ヨーグルト・きび砂糖を入れて泡立て器でよく混ぜます。
- ③②に米油を加えて、良く混ぜます。
- ④③に米粉、ベーキングパウダーを加え、泡立て器でなめらかになるまでよく混ぜ、レモン汁を加えます。
- ⑤カップにそれぞれ④を流し入れ、ブルーベリーを加え、ポピーシードを振りかけます。
- ⑥180℃のオーブンで20分焼きます。
- ⑦焼き上がった生地に竹串などを刺して、何も付いてこなければ出来上がりです。

### 編集後記

市街化調整区域内農地の宅地化が止まらない。最近は大規模農地を売却して離農するケースも散見され、農地が保有する公益的機能の発揮も含めて「均衡あるまちづくり」が危惧される。調整区域内農地の宅地化は、アパート、店舗、駐車場等の農外収入に依存している農家にとっても圧迫要因になるし、なにより保有する土地の価値の低減にもつながりかねない。農業収入が不安定なことが根幹にあるが、土地の先安観測が売り急ぎにつながっていることも否めない。人口減少が確実な中で過剰な宅地化は将来の街づくりに禍根を残す恐れがある。

調整区域内農地の宅地化を抑制する方策を検討する時期に来ているのではなかろうか。